

## 自己評価シート

## 職員による自己評価

**A環境面**

- ・ 全般的にはおおむね良好な反応だった。
- ・ 配置されている教材の整備が必要という意見が見られた。
- ・ スタッフの配置状況が十分ではないという意見が若干見られた。

**B利用者への支援内容**

- ・ 特にカフェの充実を感じている。
- ・ モニタリングシートの有効活用ができていないという意見が若干あった。

**C関係機関との連携**

- ・ 学校や他機関との連携が十分ではないと感じている。

**D保護者への説明責任・信頼関係**

- ・ 保護者からの要望や悩みなどを聴き取り、支援に生かすことが十分できていないという意見が若干あった。

**E非常時対応**

- ・ 利用者の病気、アレルギー情報の周知ができていない。

## 保護者による評価

**A環境面**

- ・ 教室の環境やスタッフの人数、配置、他の利用者との関係についておおむね良好な反応。

**B利用者への支援内容**

- ・ 支援は、利用者のニーズを把握したものになっていると感じている。
- ・ 支援の成果が学校や家庭で現れていると感じている。

**C関係機関との連携**

- ・ 学校や関係機関との連携についての不足感がある。

**D事業所からの情報発信**

- ・ 保険加入についての周知ができていない。
- ・ 保護者面談は有効と捉えられている。
- ・ 支援報告は概ね満足されている。

**E非常時対応**

- ・ 利用者の病気、アレルギー情報の周知が十分とはいえない。

## 事業所内での分析

**【共通点】**

- ① 支援活動内容とその効用については概ね良好な反応。
- ② 学校や他機関との連携が不十分と捉えられている。
- ③ 病気、アレルギーについての情報周知が不十分と捉えられている。

**【相違点】**

- ① 教材の充実度についてスタッフが不足と感じている。

## 分析・検証してみた

### 事業所の強み

- ①利用者スタッフ、また利用者間の関係が概ね良好な場となっている。
- ②スタッフと保護者の関係も概ね良好である。
- ③カフェコーナーが充実している。
- ④支援内容の充実とその効果を感じることができている。

### 事業所の改善点

- ①教材の充実度を上げる。
- ②他機関や学校との連携を深める。
- ③病気、アレルギーについての情報周知を進める。

### 事業所の改善への取り組み

- ①主にスタッフが教材の不足感を感じているため、聴き取りを行い必要な教材の補充を行う。
- ②他機関や学校との連携については、保護者が必要と感じているかを把握することが必要である。必要と感じている場合には、保護者自身による学校等への働きかけや相談支援の利用も検討され得る。
- ③平常時特段病気やアレルギー面での問題が生じたことはないが、個人ファイルにはそのような情報があるため、特に担当スタッフは目を通す、等の方策も必要。

#### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

ここ最近ではコロナ感染の収まりもあってかお休みが少なく、安定した利用状況が続くようになってきた。保護者、スタッフ共に利用者への支援内容やその効用に概ね満足している意見が多かった。

一方、他機関との連携、教材の充実度など、不足感が感じられている面も今回の評価で判明したため、そういった点の改善をすべく方策の検討、実施が求められる。

今後も利用者が入室して充実感を感じられるより良い場の提供を目指していきたい。

事業所名	レクタス放課後等デイサービス	金沢教室
担当者	平田 雄也	